

別 冊

令和 2 年度十和田地域広域事務組合各会計予算

主 な 事 業 の 説 明

目 次

<一般会計>

- 1 財務会計システム更新 P 1

<消防特別会計>

- 1 新十和田湖消防署庁舎建設 P 2
- 2 はしご付消防ポンプ自動車更新（十和田消防署） P 3
- 3 高度救命処置用資機材更新（十和田湖消防署） P 4
- 4 十和田消防庁舎女子更衣室改修 P 5

<学校給食特別会計>

- 1 学校給食調理業務委託 P 6
- 2 フードスライサー等厨房機器更新 P 7

<清掃特別会計>

- 1 ごみ焼却施設定期補修整備 P 8
- 2 粗大ごみ処理施設定期補修整備 P 9
- 3 ごみ処理施設精密機能検査業務委託 P 10

<火葬特別会計>

- 1 火葬場指定管理者管理運営業務 P 11
- 2 火葬場空調機更新 P 12

<十和田市消防団事務受託事業特別会計>

- 1 ホース乾燥器具（手動ウィンチ）設置修繕 P 13
- 2 消防団員活動服貸与被服整備 P 14

<消防通信指令事務協議会特別会計>

- 1 高機能消防指令施設及び消防救急デジタル無線施設保守点検業務委託 P 15

会計区分	一般会計	会計別番号	1	(単位:千円)				
事業名	財務会計システム更新			担当部署	事務局 総務課			
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳				特定財源の名称等		新規又は継続
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 :	県 :	
0	3,566				3,566	地方債:	その他:	新規
<p>(1) 事業の趣旨・目的</p> <p>現在使用している財務会計システムは、平成18年度に初期導入し、14年が経過した古いシステムであること、ウィンドウズ7のサポートが終了したこと、現ソフト自体が既に廃版であることなどから、より財務会計処理等に適した新しいシステムを導入するものです。</p> <p>(2) 事業の概要・事業費等</p> <p>① 事業費 令和2年度 財務会計システム保守業務委託料 855千円 内訳: ハードウェア 38,390円/月×9か月=345,510円 ソフトウェア 56,513円/月×9か月=508,617円 財務会計システム借上料 2,711千円 内訳: 246,400円/月×11か月=2,710,400円</p> <p>② 債務負担行為の設定 財務会計システム借上料 上限額:12,074千円 内訳: 246,400円/月×49か月=12,073,600円 期間: 令和3度から令和7年度まで</p> <p>(3) その他の説明事項</p> <p>新システムの特徴</p> <p>① 決算統計の作成機能が向上しているため、作業効率が向上します。</p> <p>② 公会計システム及び起債管理システムを導入、連携させることで、関係資料の作成が容易となります。</p>								

会計区分	消防特別会計				会計別番号	1	(単位:千円)	
事業名	新十和田湖消防署庁舎建設					担当部署	消防本部 庶務課	
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳				特定財源の名称等		新規又は継続
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 :		
35,483	655,613		649,800		5,813	県 :		継続
						地方債: 緊急防災・減災事業債		
						その他:		

(1) 事業の趣旨・目的

新十和田湖消防署庁舎の建設工事並びに関連事業を実施します。

(2) 事業の概要・事業費等

- ・事業期間 平成30年度から令和2年度まで
- ・平成30年度事業 基本設計
- ・令和元年度事業 実施設計・地質調査
- ・令和2年度事業

建設工事(建築、電気・機械設備工事)	615,084 千円
業務委託(工事監理、有線電話・通信指令設備移設)	30,351 千円
備品(除雪用ホイールローダ、その他備品)	10,178 千円
事業費	655,613 千円



(3) その他の説明事項

- ・地方債：緊急防災・減災事業債（充当率100%、地方交付税70%算入の見込みです。）
- ・「消防庁舎等の建設に関する協定書」に基づく特別負担（十和田市の全額負担となります。）

会計区分	消防特別会計		会計別番号	2		(単位:千円)	
事業名	はしご付消防ポンプ自動車更新(十和田消防署)					担当部署	消防本部 警防課
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳			特定財源の名称等		新規又は継続
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 : 県 :	
0	270,157		254,300	15,857		地方債: 緊急防災・減災事業債 その他: 消防施設整備基金繰入金	新規

(1) 事業の趣旨・目的

平成5年度購入(27年経過)で経年により老朽化の著しい十和田消防署のはしご付消防ポンプ自動車を更新します。

(2) 事業の概要・事業費等

・はしご付消防ポンプ自動車 1台	266,739 千円
・諸費用(検査旅費、登録費等)	489 千円
・排気リールファン取り替え	2,530 千円
・回転ロッカー移設	399 千円
事業費	270,157 千円




【購入車両】
新 はしご付消防ポンプ自動車



【現行車両】
旧 はしご付消防ポンプ自動車

(3) その他の説明事項

- ・地方債 : 緊急防災・減災事業債 254,300千円(充当率100%、地方交付税70%算入の見込みです。)
- ・その他 : 消防施設整備基金積立金 15,857千円を活用します。

会計区分	消防特別会計		会計別番号	3		(単位:千円)																									
事業名	高度救命処置用資機材更新(十和田湖消防署)				担当部署	消防本部 警防課																									
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳			特定財源の名称等		新規又は継続																								
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 :	新規																								
0	6,908		6,000		908	県 : 地方債: 一般事業債 その他:																									
<p>(1) 事業の趣旨・目的</p> <p>平成24年度購入(8年経過)の高規格救急自動車に搭載している高度救命処置用資機材を老朽化に伴い更新します。</p>																															
<p>(2) 事業の概要・事業費等</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・半自動式除細動器</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1台</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">3,488 千円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・ベッドサイドモニター</td> <td style="text-align: center;">1台</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,420 千円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">事業費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">6,908 千円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>								・半自動式除細動器	1台		3,488 千円					・ベッドサイドモニター	1台		3,420 千円						事業費		6,908 千円				
・半自動式除細動器	1台		3,488 千円																												
・ベッドサイドモニター	1台		3,420 千円																												
	事業費		6,908 千円																												
																															
<p>【左:ベッドサイドモニター 右:半自動式除細動器】</p>																															
<p>(3) その他の説明事項</p> <p>・地方債 : 一般事業債 6,000千円を利用します。</p>																															

会計区分	消防特別会計		会計別番号	4		(単位:千円)									
事業名	十和田消防庁舎女子更衣室改修					担当部署	十和田消防署								
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳			特定財源の名称等		新規又は継続								
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 : 県 : 地方債: その他:									
0	8,857				8,857		新規								
<p>(1) 事業の趣旨・目的</p> <p>十和田消防庁舎の女性用更衣室にシャワー設備及び洗面所等を設置する改修工事を行います。</p> <p>(2) 事業の概要・事業費等</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">・実施設計業務委託料</td> <td style="text-align: right;">495 千円</td> </tr> <tr> <td>・施工監理業務委託料</td> <td style="text-align: right;">484 千円</td> </tr> <tr> <td>・改修工事費</td> <td style="text-align: right;">7,878 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">事業費</td> <td style="text-align: right;">8,857 千円</td> </tr> </table> <p>(3) その他の説明事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事費の1/2相当が地方交付税算入の見込みです。 								・実施設計業務委託料	495 千円	・施工監理業務委託料	484 千円	・改修工事費	7,878 千円	事業費	8,857 千円
・実施設計業務委託料	495 千円														
・施工監理業務委託料	484 千円														
・改修工事費	7,878 千円														
事業費	8,857 千円														

会計区分	学校給食特別会計				会計別番号	1	(単位:千円)	
事業名	学校給食調理業務委託					担当部署	学校給食センター	
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳				特定財源の名称等		新規又は継続
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 :		
0	144,798				144,798	県 :		新規
						地方債:		
						その他:		
<p>(1) 事業の趣旨・目的</p> <p>令和2年度から学校給食の調理業務を民間事業者へ業務委託するものです。 民間事業者の技術力と専門性により効率的な運営を図るとともに、事業者が有する食品衛生等のノウハウを活用し、より安全で美味しい学校給食を提供するため、令和元年度において委託事業者を選定し、令和2年度当初から業務委託を開始します。</p> <p>(2) 事業の概要・事業費等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託期間 令和2年度～令和3年度(2年間) ・事業費 令和2年度 144,798千円(内訳:給食管理費 138,598千円、湖畔給食管理費 6,200千円) 令和3年度 144,798千円 ・委託内容 十和田・六戸学校給食センター及び十和田湖畔学校給食センターの2か所の調理業務 供給数及び調理員数(供給数は令和元年5月1日現在) <ul style="list-style-type: none"> ・十和田・六戸学校給食センター :供給数 約5,600食/日 調理員数 38名 ・十和田湖畔学校給食センター :供給数 約 20食/日 調理員数 2名 <p>(3) その他の説明事項</p> <p>業者選定にあたっては、プロポーザル方式を採用し、参加業者の学校給食に取り組む理念、業務実績、衛生管理体制、人員体制、受託コスト等に関する企画提案内容を比較し、事業者を決定します。</p>								

会計区分	学校給食特別会計		会計別番号	2		(単位:千円)	
事業名	フードスライサー等厨房機器更新				担当部署	学校給食センター	
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳			特定財源の名称等		新規又は継続
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 : 県 : 地方債: その他: 学校給食厨房設備整備基金	
0	8,619				8,619		新規

(1) 事業の趣旨・目的

現在、十和田・六戸学校給食センターで使用している厨房機器のうち、老朽化の進んでいるフードスライサー、サイノメ切機、野菜調理機について、金属疲労による異物混入等の事故防止策のため更新します。

(2) 事業の概要・事業費等

更新の内訳

・フードスライサー (4台中)	4台	5,808 千円
・サイノメ切機 (3台中)	2台	2,448 千円
・野菜調理機 (1台中)	1台	363 千円
	事業費	8,619 千円



【フードスライサー】



【サイノメ切機】



【野菜調理機】

(3) その他の説明事項

・事業費全額の8,619千円に学校給食厨房設備整備基金積立金を活用します。

会計区分	清掃特別会計				会計別番号	1	(単位:千円)	
事業名	ごみ焼却施設定期補修整備					担当部署	事務局 業務課	
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳				特定財源の名称等		新規又は継続
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 :		
152,588	152,598				152,598	県 :		継続
						地方債:		
						その他:		

(1) 事業の趣旨・目的

ごみ焼却施設の施設機能を保持するため、継続的な補修整備を実施します。また、令和元年度と令和2年度の2か年で、公害関係設備機器を重点的に整備し、施設の延命化を図ります。

(2) 事業の概要・事業費等

① 受入供給設備(ごみクレーン点検補修整備)	4,558 千円
② 炉本体設備(耐火物等補修)	27,820 千円
③ 燃焼設備(火格子部品交換点検調整等)	12,654 千円
④ 排ガス処理設備(ガス冷却室、空気予熱器等補修)	43,233 千円
⑤ 電気計装設備(ばいじん濃度計、発振器更新等)	64,333 千円
事業費	152,598 千円

〈ごみ焼却施設定期補修整備計画〉 (単位:千円)

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算額(見込額)	117,588	152,588	152,598	110,148	100,698

(3) その他の説明事項

廃棄物処理法による施設の技術上の基準及び施設の排出基準を遵守し、適正な維持管理を行うことができます。

会計区分	清掃特別会計			会計別番号	2	(単位:千円)	
事業名	粗大ごみ処理施設定期補修整備				担当部署	事務局 業務課	
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳			特定財源の名称等		新規又は継続
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 : 県 : 地方債: その他:	
19,860	14,620				14,620		継続

(1) 事業の趣旨・目的

粗大ごみ処理施設の施設機能を保持するため、継続的な補修整備を実施します。

(2) 事業の概要・事業費等

① 受入供給設備(ごみクレーン点検補修整備等)	1,794 千円
② 破碎設備(供給フィーダ、回転式破碎機点検調整等)	1,032 千円
③ 搬送・選別設備(供給コンベア点検調整等)	1,040 千円
④ 再生設備(金属圧縮機、ホイスト点検調整等)	4,172 千円
⑤ 電気計装設備(中央監視制御装置点検補修等)	6,582 千円
事業費	14,620 千円

<粗大ごみ処理施設定期補修整備計画>

(単位:千円)

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算額(見込額)	23,954	19,860	14,620	14,620	20,620

(3) その他の説明事項

廃棄物処理法による施設の技術上の基準及び施設の排出基準を遵守し、適正な維持管理を行うことができます。

会計区分	清掃特別会計			会計別番号	3	(単位:千円)	
事業名	ごみ処理施設精密機能検査業務委託				担当部署	事務局 業務課	
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳			特定財源の名称等		新規又は継続
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 :	
0	3,993				3,993	県 :	
						地方債:	
						その他:	新規

(1) 事業の趣旨・目的

廃棄物処理法施行規則第5条の規定に基づき、「十和田ごみ焼却施設」及び「十和田粗大ごみ処理施設」の機能保全を図るため、精密機能検査を3年毎に実施し、その結果を基に適切な維持管理を行います。

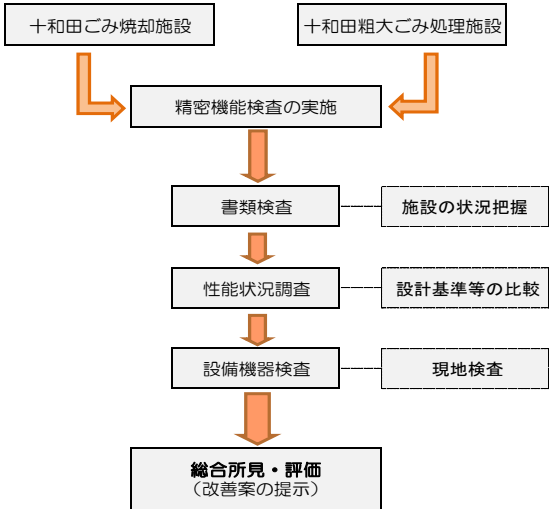
(2) 事業の概要・事業費等

- ① 書類検査(運転管理実績、維持管理状況、補修整備実績)
- ② 性能状況調査(処理機能、公害防止性能)
- ③ 設備機器検査(設備機器の外観、稼働状況)
- ④ 総合所見・評価(維持管理、性能状況、設備機器の評価)

(3) その他の説明事項

精密機能検査の評価結果を踏まえ、長寿命化総合計画における施設保全計画や今後のごみ処理基本計画の見直し等に活用します。

【精密機能検査のフロー図】



会計区分	火葬特別会計		会計別番号	1		(単位:千円)	
事業名	火葬場指定管理者管理運営業務					担当部署	事務局 業務課
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳			特定財源の名称等		新規又は継続
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 : 県 : 地方債: その他: 火葬場使用料	
32,416	32,505			5,571	26,934		継続

(1) 事業の趣旨・目的

火葬場の管理運営を、指定管理者に行わせるものです。

- ① 指定管理者 株式会社 協同サービス
- ② 指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日まで(5年間)

(2) 事業の概要・事業費等

- ① 火葬に関する業務
- ② 火葬場の施設、設備等の維持管理に関する業務
- ③ 計画及び報告書の提出に関する業務

<火葬場指定管理料>

(単位:千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
予算額(見込額)	32,416	32,505	32,505	32,626	32,505

<指定管理者の指定の状況>

指定期間	指定管理者
平成23年4月1日～平成26年3月31日	株式会社 協同サービス
平成26年4月1日～平成31年3月31日	株式会社 協同サービス

会計区分	火葬特別会計			会計別番号	2	(単位:千円)
事業名	火葬場空調機更新				担当部署	事務局 業務課
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳			特定財源の名称等	
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 : 県 : 地方債: その他:
8,813	8,888				8,888	新規又は継続 継続

(1) 事業の趣旨・目的

平成13年11月稼働(18年経過)の火葬場施設の冷暖房機能を備える空調設備の老朽化が進み、修繕部品の調達が困難となっています。空調機が全部で4基あり、平成29年度から令和2年度までの4か年で順次1基ずつ更新します。

(2) 事業の概要・事業費等

<火葬場空調機更新計画>

(単位:千円)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算額(見込額)	8,586	8,813	8,813	8,888

会計区分	十和田市消防団事務受託事業特別会計			会計別番号	1	(単位:千円)
事業名	ホース乾燥器具(手動ウインチ)設置修繕				担当部署	消防本部 警防課
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳			特定財源の名称等	
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	新規又は継続
1,134	1,914				1,914	継続
					国 : 県 : 地方債: その他:	

(1) 事業の趣旨・目的

火の見やぐらのホース乾燥器具は、支柱土台部分の腐食等の老朽化が進んでいます。
消防団員も高齢化していることから、より安全確保が必要であり、登頂することなくホースが乾燥するための手動ウインチを取り付ける修繕を行うものです。修繕は年次計画に基づき実施します。

(2) 事業の概要・事業費等

対 象： ① 中楸屯所(第4分団第2部) ② 新川原屯所(第9分団第2部) ③ 休屋屯所(第10分団第1部)
事業費： 基礎工事、鋼材、手動ウインチ取付金具、設置組立、諸経費等
@638千円×3か所=1,914千円

<ホース乾燥塔修繕計画>

(単位:千円)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予算額(見込額)	900	1,134	1,914	1,276
設置場所	相坂屯所 清瀬屯所	早坂屯所 長根尻屯所	中楸屯所 新川原屯所 休屋屯所	大和屯所 百目木屯所

(3) その他の説明事項

- 平成30年度から令和3年度までの4か年計画で整備します。
- 今後10年間に、屯所の建設予定のない屯所を対象とします。

会計区分	十和田市消防団事務受託事業特別会計			会計別番号	2	(単位:千円)
事業名	消防団員活動服貸与被服整備				担当部署	消防本部 警防課
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳			特定財源の名称等	
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	新規又は継続
425	4,376				4,376	継続
					国 : 県 : 地方債: その他:	

(1) 事業の趣旨・目的

消防団員制服基準の改正により、これまで貸与してきた活動服の形式及び配色が大幅に変更され、従来の活動服が製造終了となったことから、外観の統一性を図るため、新基準の活動服を年次計画により更新整備し貸与するものです。

(2) 事業の概要・事業費等

対 象： ① 本部分団(男性) ② ラップ分団(男女) ③ 中央分団 ④ 第1分団 ⑤ 第2分団
 事業費： 活動上衣、活動ズボン
 @23,650円×185着≒4,376千円

<活動上衣・活動ズボン整備計画>

(単位:千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
予算額(見込額)	425	4,376	3,784	4,447	3,808
対象分団	正副団長・分団長	本部分団・ラップ分団・ 中央分団・第1・第2分団	第3・第4分団	第5・第6分団	第7～第10分団
事業内容	19着	185着	160着	188着	161着

(3) その他の説明事項

- ① 令和元年度から令和5年度までの5か年計画で整備します。
- ② 分団単位で整備、貸与します。

会計区分	消防通信指令事務協議会特別会計			会計別番号	1	(単位:千円)	
事業名	高機能消防指令施設及び消防救急デジタル無線施設保守点検業務委託				担当部署	上十三地域4消防本部 消防通信指令事務協議会	
令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	左の財源内訳				特定財源の名称等	
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	国 :	新規又は継続
46,734	45,732				45,732	県 :	
						地方債:	
						その他:	

(1) 事業の趣旨・目的

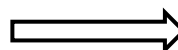
平成26・27年度に整備した高機能消防指令施設及び消防救急デジタル無線施設の保守点検業務を委託します。

(2) 事業の概要・事業費等

本事業は、共同指令センター設備(共通経費)及び各消防本部設備(個別経費)の保守点検業務をまとめて行うものです。

(単位:千円)

団体名	事業区分	事業費
上十三消防指令センター	共通管理費	7,365
十和田地域広域事務組合	個別管理費	9,774
三沢市	個別管理費	8,177
北部上北広域事務組合	個別管理費	11,160
中部上北広域事業組合	個別管理費	9,256
計		45,732



共通管理費内訳(単位:千円)

十和田広域	2,933
三沢市	1,650
北部上北	1,356
中部上北	1,426
計	7,365

(3) その他の説明事項

高機能消防指令施設及び消防救急デジタル無線施設を常に最適な状態に維持することが可能となります。